

# 学校だより

明るく 元気に たくましく



訪問児童作品「あじさい」

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-245-0304

E-mail : [yougo-s@e.city.hiroshima.jp](mailto:yougo-s@e.city.hiroshima.jp)

FAX 082-245-0349

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

## □ はじめに

学校周辺の木々の葉の緑も一層色濃くなり、本格的な夏の到来も間近な時期になりました。いよいよ移転・開校まであと1年余りとなりました。6月16日(木)の中国新聞に掲載されておりましたように、平成24年度より、高等部に職業コースを設置することが決まりました。出島に建設中の新校舎については、岩の除去が必要となることが分かり、当初の工事費が約1億円増すこととなりましたが、来年7月の完成には影響がないということです。私たち教職員は、引越物品等のリスト作成や購入する備品の検討等、移転・開校に向け準備を進めているところで、新校舎に恥じることはないよう専門性を高め、教育の質の向上を目指して参りたいと思いを新たにしているところです。

## □ 中学部3年生「修学旅行」

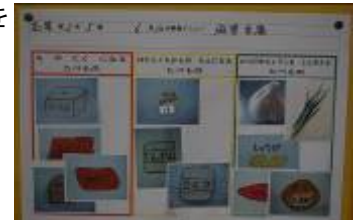


中学部3年生は、5月25日(水)から5月27日(金)まで香川県の新屋島水族館、ニューレオマワールド、中野うどん学校、瀬戸内フィッシャーマンズ・ワーフを見学したり体験活動をしたりして、充実した2泊3日を過ごしました。修学旅行は、観光することだけが目的ではなく、これまで学習してきたことを発揮し、新たなことを体験していく学びの場だと考えています。今後とも、ねらいを明確にして目的地や活動内容を選定し、児童生徒にとって有意義な修学旅行を体験させたいと考えています。

## □ 食育月間

6月は食育月間です。本市では、「子どもたちの健やかな体と豊かな心の育成」を食育の目標として、食育推進に取り組んでいます。本校においても、食に関する指導の全体計画を作成し、箸の使い方や食事の姿勢など月別の目標を掲げて、指導に取り組んでいます。特に6月は、食全般についての関心を深め、給食に使われている食品に関心をもつことを目的に、小学部はメニューの材料の絵を貼ること、中学部はメニューの材料の絵を赤青黄色の3つの食品群に分けて貼ること、高等部は赤青黄色の3つの食品群の働きに関心をもつことに取り組んでいます。

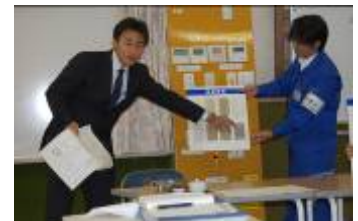
御家庭におかれましても、お子様と一緒に野菜を育てたり、食べ物の話をしたりしてみてください。一緒に料理をしたり、家族で楽しく食事をしたりすることも立派な食育なのです。



高等部の食育の取組

## □ 建替ニュース

6月2日(木)は、特別支援教育課、施設課、営繕部設備課各1名と業者の佐藤総合設計3名、電気設備請負業者1名、エレベーター設備工事請負業者1名に来校していただき、校舎新築工事モックアップ説明会を実施しました。モックアップとは、実物とほぼ同様に似せて作られた模型のことです。このたびは、主にコンセントやスイッチの形や位置について、模型を持ってきていただき説明を受けました。新築される校舎は、車椅子の児童生徒や児童生徒の身長等へ配慮したコンセントやスイッチの高さを設定していきたいと考えています。その他、セキュリティ、サイン計画などについても、今後詰めて行く必要があります。いよいよ、細かな部分について決める時期に入ってきました。今後とも、広島市教育委員会や業者の方と連携をとり、日本一の特別支援学校を目指して努力を続けていこうと思っています。



## □ 避難訓練

6月2日(木)に、避難訓練を実施しました。このたびは、火災を想定しての訓練で、児童生徒が安全にグラウンドに避難することを経験すること、教職員が緊急放送から周囲の状況を正しく判断して児童生徒を安全に避難させることをねらいとしました。避難の様子を見てみると、児童生徒は、落ち着いており、押し合わずに学級でまとまって避難していました。警報が鳴って、児童生徒の安全確認を行うまでの時間は8分50秒かかっており、今後、迅速に点呼を行うなどして、時間の短縮を図っていききたいと思います。このたびの東日本大震災でも避難する際の判断が問われるケースもありました。火事や地震の災害は無いに越したことはないのですが、万一に備えて、いざという時に教職員が適確な判断ができるよう、危機管理意識の向上に努めてまいりたいと思います。



## □ 中学部2年生「野外活動」、小学部4年生「おとまり会」

中学部「野外活動」野外炊飯



小学部「おとまり会」

6月8日(水)から10日(金)まで、中学部2年生が広島市三滝少年自然の家で野外活動を実施しました。また6月16日(木)から17日(金)まで、校内で小学部4年生のおとまり会(校内宿泊)を実施しました。いずれも家庭から離れた環境で、それぞれの発達段階に応じて、自主的な生活態度(中学部)、やり抜いた満足感や充実感を味わわせること(小学部)などの目標を設定して取り組みました。この体験で得られた成果を学校生活の中で生かして欲しいと願っています。

## □ 漢字能力検定に挑戦

6月10日(金)、本校で高等部の生徒19名が漢字能力検定に挑戦しました。試験官の「始めてください。」の言葉で、生徒は一齐に答案用紙に向かい、鉛筆で漢字を書く音だけしか聞こえない教室は、緊張した雰囲気にも包まれていました。検定を実施することを通して、目標ができ、自信が生まれ、自己効力感や自己肯定感が育まれることを期待しています。今後は、清掃や接客、食品などの作業学習で検定を実施していくことについて検討しています。



漢字検定に真剣に取り組む生徒

## □ 同窓会総会

6月12日(日)に同窓会総会を開催しました。当日は、あいにくの雨でしたが本校の同窓生584名(平成22年度)のうち、会場には120名の同窓生が参加し、クイズやジェスチャーゲームなどを楽しんでいました。今後は、より一層本校が卒業生の心の拠り所となり、教師や友達と希望や悩みを語り合える場となって欲しいと願っています。



## □ 音楽鑑賞会



6月14日(火)、音楽への興味や関心を深めることをねらいに、本校体育館で音楽鑑賞会を行いました。今年は、広島市消防音楽隊を招いて、演奏とフラッグの演技を見聞きしたり、体験したりしました。「ドラえもん」「名探偵コナン」「となりのトトロメドレー」などのおなじみの演奏に、児童生徒は体を前後に揺らせてリズムをとったり、手拍子をしたりして、熱心に見聴きし、また、ポンポンやフラッグを持って楽しく体を動かしていました。鑑賞会当日のことを見通しや期待がもてるよう、事前学習ビデオを放映したことで、児童生徒は、一層充実した時間を過ごすことができたのではないのでしょうか。

## □ おわりに

○ 高等部1年2組の谷川昂太郎君が、6月11日(土)の広島県中学高校卓球大会広島市予選で、第2回戦進出を果たしました。その2回戦は、5セットマッチで2セットを取り、落とした3セットもジュースまでいくという大接戦でした。谷川君の健闘を、心から讃えたいと思います。今後とも、体育や文化活動で、生徒の能力が一杯発揮できるように努めていきたいと考えています。

